

都 市 建 設 局

広域交流拠点推進部

広域交流拠点推進 …… 271

広域交流拠点推進

1 広域交流拠点のまちづくりの推進

本市では、リニア中央新幹線の駅が設置される橋本駅周辺地区と、相模総合補給廠の一部返還地等の土地利用や小田急多摩線の延伸に取り組む相模原駅周辺地区を一体的な広域交流拠点とするまちづくりなど、大規模プロジェクトが進行中である。

国においても、リニア中央新幹線によるスーパー・メガリージョン形成の一翼として首都圏南西部国際都市群の創出プロジェクトに位置付けられるなど、今後の国土づくりの方向性に沿った展開が求められていることから、本市が首都圏の成長を牽引し、我が国全体の活性化に貢献する都市として、一層の発展を遂げるため、平成 28 年度に策定した「広域交流拠点整備計画」に基づき、橋本・相模原両駅周辺のまちづくりを推進している。

2 市街地開発事業の調査研究及び事業計画の策定

(1) 橋本駅周辺地区

橋本駅周辺における都市基盤、交通ターミナル機能強化方策及び土地利用の検討や関係機関との協議等を行った。

(2) 相模原駅周辺地区

相模原駅周辺における都市基盤、土地利用、整備手法等の検討や関係機関との協議等を行った。

3 リニア中央新幹線の建設促進

リニア中央新幹線は、JR 東海により、平成 39 年の品川・名古屋間の開業を目指し事業が進められているところであるが、本市では、一部区域の着工に伴い、工事中の安全対策等について関係機関と調整を図ったほか、車両基地が建設される鳥屋地区等、事業に関連する地域と継続的に懇談するなど、事業の促進に向けた取組を行った。

JR 東海との協定に基づく用地取得等事務については、駅部の用地取得に取り組むとともに、平成 29 年 2 月から 8 月にかけて、トンネル部の権利者を対象とした用地説明会を開催し、区分地上権設定の概要、補償の考え方などについて説明を行った。また、事務の早期進捗を図るため、平成 29 年 9 月から業務の一部を再委託により進めている。

【リニア駅周辺まちづくり課…1、2】

【リニア事業対策課…3】

【相模原駅周辺まちづくり課…1、2】

